



平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月11日

上場取引所 福

上場会社名 メディアファイブ株式会社
コード番号 3824 URL <http://www.media5.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成24年4月12日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 上野 英理也
(氏名) 吉行 亮二

TEL 092-762-0555

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第3四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成24年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	673	—	△19	—	△11	—	△52	—
23年5月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年5月期第3四半期 △42百万円 (—%) 23年5月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第3四半期	△12,273.00	—
23年5月期第3四半期	—	—

平成24年5月期第1四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年5月期第3四半期累計期間の数値は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年5月期第3四半期	371	252	68.0	59,610.22
23年5月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 24年5月期第3四半期 252百万円 23年5月期 一百万円

平成24年5月期第1四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年5月期の数値は記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年5月期	—	0.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	888	—	△44	—	△37	—	△83	—	△19,584.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成24年5月期第1四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、増減率は記載していません。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年5月期3Q	4,468 株	23年5月期	4,468 株
② 期末自己株式数	24年5月期3Q	230 株	23年5月期	230 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年5月期3Q	4,238 株	23年5月期3Q	4,238 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災により落ち込んだ生産活動に回復の動きが見られた一方、円の高止まりや欧州諸国を発端とする財政問題、更なるデフレの継続から先行き不透明な状況が続いております。

当社の属する情報サービス業界は、スマートフォン関連の開発については、一部盛り上がりを見せているものの、依然、企業はIT関連投資を抑制する傾向にあり、ソフトウェア関連投資に関しましても、予算枠の縮小等により、厳しい環境で推移しております。

このような環境の中、SI事業SIグループは、企業からのITエンジニアの需要は幾分好転しており、売上高が増加いたしました。今後もITエンジニア不足の傾向が続くことが予測されるため、ITエンジニアの育成が急務になっております。また、SI事業ソリューショングループは、受託開発案件の増加を目的として、引き続きお客様（エンドユーザー）への営業力・提案力を強めております。

しかしながら、SI事業ソリューショングループの受注件数及びBakoon!!サービスの契約件数の進捗が遅れており、営業担当者の労務費を始めとした販売費及び一般管理費の負担が大きくなっております。また、スクール事業において、求職者支援制度による職業訓練の認定基準が厳しくなったため、東京地区での新規の開催ができておらず、売上高が減少したことに加え販売費及び一般管理費が増加しております。

なお、ITエンジニアの確保を目的に、稼働の無いITエンジニアに対して、休業及び教育訓練を実施いたしました。これにより、雇用調整助成金等の助成金収入7,227千円を営業外収益として計上しております。

また、当社が保有する有価証券の時価及び実質価額の下落により、投資有価証券評価損25,440千円、事務所等の統廃合により賃貸借契約解約損9,167千円、固定資産除却損4,250千円を特別損失として計上しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高673,699千円、売上総利益229,757千円、営業損失19,056千円、経常損失11,897千円、四半期純損失52,012千円となりました。

なお、第1四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

セグメント別の状況は次のとおりであります。（各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。）

①SI事業SIグループ

SIグループにおいては、稼働者数114名からスタートし、当第3四半期連結会計期間末においては稼働者数が136名と増加いたしました。大手メーカーを中心に企業からのITエンジニアの需要も幾分好転しており売上高が増加しております。今後も、中途採用及び当社のスクール事業においてITプロ育成スクールから社員へ登用する動きを強めることを想定しております。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は558,247千円、セグメント利益は141,574千円となりました。

②SI事業ソリューショングループ

ソリューショングループにおいては、既存取引先の受託開発案件については、総じて適正にプロジェクト運営ができておりますが、新規の受託開発案件の受注が伸び悩んでおります。また、Bakoon!!サービスにおいても、営業戦略の再考・サービスラインナップの拡充等を実施しましたが、契約件数の進捗が遅れております。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は37,382千円、セグメント損失は29,343千円となりました。

③スクール事業

スクール事業においては、ITプロ育成スクールにおいて、求職者支援制度による職業訓練を福岡県福岡市と東京都港区で行っております。しかしながら、求職者支援制度による職業訓練の認定基準が厳しく、東京地区においては、訓練の認定がおりずに平成24年2月をもってすべての訓練が終了しております。また、福岡地区においても訓練生の募集面で苦しい状況が続いております。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は24,016千円、セグメント損失は18,147千円となりました。

④工事関連事業

工事関連事業においては、福岡県の各種テナント・賃貸ビル等の内装工事・外装工事を中心に安定的に受注できております。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は55,437千円、セグメント利益は2,209千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産・負債・純資産の状況

(資産)

資産合計は371,375千円、うち流動資産284,382千円、固定資産86,992千円となりました。

その主な内訳は、流動資産については現金及び預金145,410千円、売掛金107,328千円、仕掛品11,793千円等があります。固定資産については有形固定資産21,502千円、無形固定資産7,458千円、敷金及び保証金38,015千円等です。

(負債)

負債合計は118,747千円、うち流動負債は102,559千円、固定負債は16,187千円となりました。

その主な内訳は、流動負債については買掛金19,581千円、1年以内返済予定の長期借入金11,058千円、未払金24,570千円、未払費用15,572千円等です。固定負債については長期借入金13,304千円、繰延税金負債2,883千円です。

(純資産)

純資産合計は252,628千円であり、うち株主資本243,117千円、その他包括利益累計額9,511千円となりました。

なお、第1四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っていません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年4月11日公表の「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
 (平成24年2月29日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	145,410
売掛金	107,328
商品及び製品	6,500
仕掛品	11,793
原材料及び貯蔵品	1,733
未収還付法人税等	253
繰延税金資産	60
その他	11,726
貸倒引当金	△423
流動資産合計	284,382
固定資産	
有形固定資産	21,502
無形固定資産	7,458
投資その他の資産	
敷金及び保証金	38,015
その他	21,103
貸倒引当金	△1,087
投資その他の資産合計	58,031
固定資産合計	86,992
資産合計	371,375
負債の部	
流動負債	
買掛金	19,581
1年内返済予定の長期借入金	11,058
未払金	24,570
未払費用	15,572
未払法人税等	1,305
未払消費税等	9,630
賞与引当金	11,027
資産除去債務	1,480
その他	8,333
流動負債合計	102,559
固定負債	
長期借入金	13,304
繰延税金負債	2,883
固定負債合計	16,187
負債合計	118,747

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成24年2月29日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	175,825
資本剰余金	141,525
利益剰余金	△65,409
自己株式	△8,823
株主資本合計	243,117
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	9,511
その他の包括利益累計額合計	9,511
純資産合計	252,628
負債純資産合計	371,375

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
売上高	673,699
売上原価	443,942
売上総利益	229,757
販売費及び一般管理費	248,813
営業損失(△)	△19,056
営業外収益	
受取利息	6
助成金収入	7,227
雑収入	410
営業外収益合計	7,645
営業外費用	
支払利息	375
雑損失	109
営業外費用合計	485
経常損失(△)	△11,897
特別利益	
負ののれん発生益	533
特別利益合計	533
特別損失	
投資有価証券評価損	25,440
固定資産除却損	4,250
賃貸借契約解約損	9,167
特別損失合計	38,857
税金等調整前四半期純損失(△)	△50,221
法人税、住民税及び事業税	1,280
法人税等調整額	511
法人税等合計	1,791
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△52,012
四半期純損失(△)	△52,012

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△52,012
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	9,511
その他の包括利益合計	9,511
四半期包括利益	△42,501
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△42,501
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。